

マドリード国際映画祭2023
外国語映画コンペティション部門

第15回
ライトハウス国際映画祭
コンペティション部門

The 18th Cuenca International Film Festival
(FICC)
コンペティション部門

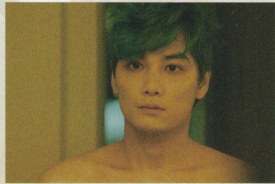
どうしたらわかりあえる？

障害者同士の恋を描いた「パーフェクト・レボリューション」、
盲ろうの大学教授・福島智とその母の半生を描いた「桜色の風が咲く」で知られる松本准平監督が
新進気鋭の歌人、小佐野弾による小説「車軸」を映画化。

アフターコロナの新宿歌舞伎町を舞台に東京と若者のリアルを描いた
暴力的なまでに切ない「青春群像劇」がここに誕生。

STORY

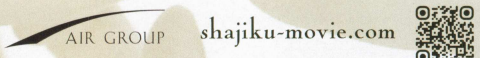
地方の裕福な家庭で育った女子大生「真奈美」は、資産家でゲイの「潤」に連れられて歌舞伎町のホストクラブを体験する。
二人は互いに同じ渴きを抱えている事を知り、加速度的に惹かれあってゆく。
「ねえ、聖也と、あんたとあたしの3人でやってみない…」お気に入りのホスト「聖也」を通じて繋がる事を試みる。
自らの渴きを埋めるために、妄信的に突き進んでいく真奈美。
一方で、心を裸にする事をためらう潤は、このままでは真奈美に置いて行かれてしまうかもしれない焦りで憔悴していく…。
新宿・歌舞伎町を舞台に紡がれる、暴力的なほど切ない“愛の物語”。



矢野聖人 錫木うり 水石亜飛夢 ほのかりん 木ノ本嶺浩 五頭岳夫 佐藤峻輔 吉沢明歩 石原理衣 TIDA 加藤亮佑
リリー・フランキー 筒井真理子 奥田瑛二

原作：小佐野弾「車軸」(集英社文庫刊) | 監督・脚本：松本准平
エグゼクティブ・プロデューサー：佐藤茂薫 大好誠 松本准平 | プロデューサー：鷲頭政充 | 撮影監督：長野泰隆(J.S.C.) | 音楽：小野川浩幸
音楽プロデューサー：大川正義 | 編集：武田晃
舞台台本：ジョルジュ・バタイユ 中条省平訳「マダム・エドワルダ/目玉の話」(光文社古典新訳文庫)
特別協賛：AIR GROUP | 企画：郷達太郎 ニエポカノフ | 制作：ギアズ | 配給：CHIPANGU / エレファントハウス | 製作：「車軸」製作委員会
©「車軸」製作委員会 ©小佐野弾

「車軸」| 2023 | 日本 | 日本語 | 1:1.33 一部 1:1.85 | 120min | 5.1ch



Wheels and Axle



11.17 Fri TOHOシネマズ新宿他全国
ROADSHOW



ムビテケカード&オンライン
¥1,600 (税込)

10月6日(金)より
販売開始

a film by
JUMPEI MATSUMOTO

車軸

Wheels and Axle

どうしたらわかりあえる？

矢野聖人 錫木うり 水石亜飛夢

リリー・フランキー 筒井真理子 奥田瑛二

原作 = 小佐野弾 監督・脚本 = 松本准平

配給 = CHIPANGU / エレファントハウス

©「車軸」製作委員会 ©小佐野弾

R18+

11.17 Fri

映倫
EIRU
174022A